

令和8年 有害物質による急性中毒等発生状況

北海道労働局 令和8年6月末現在

No.	発生月	時刻	業種	規模	災害の状況			
1	1	13時台	小売業	10人未満	被災者が同僚2名とともに倉庫内で製品製作作業中、被災者一人がめまい等を訴え、救急搬送され一酸化炭素中毒と診断されたもの。 倉庫内では廃油ストーブが使用されており、排気用煙突の先が屋外に出されていなかった。 [一酸化炭素：被災者1人(休業4日以上1名)]			
2	2	11時台	建築工事業	10人未満	建築物の解体工事現場において、囲い養生された作業場所で作業を行っていたところ、養生外で稼働していた発電機からの排ガスが養生内に流入し、養生内で作業していた4名全員が目まいや倦怠感の症状を訴えたため、救急搬送され、一酸化炭素中毒と診断されたもの。 [一酸化炭素：被災者4人(休業4日未満4名)]			
3	4	17時台	飲食店	10人未満	焼肉店において、被災者はホールスタッフの業務に従事していた。来客がなく厨房内にいたところ体調不良を訴えたもの。災害発生当時、厨房内にある炭場では七輪2個相当の炭を焚いていたが、来客がなかったため換気扇の稼働量も通常より少ない状態で、窓も開放していなかった。 [一酸化炭素：被災者1人(休業4日未満1名)]			
合計		発生件数		3	内訳	一酸化炭素中毒 3 件 酸素欠乏症 0 件 硫化水素中毒 0 件 その他の中毒 0 件		
		被災者数		6	内訳	死亡 0 人 休業4日以上 1 人 休業4日未満 5 人 不休 0 人		